

研修会報告

令和6年1月27日

文責：高橋瑞恵

研修会テーマ「生化学免疫分野における認定資格と活用事例」

開催日時 令和6年1月27日（土） 14:00～16:00

会場 Zoom ウェビナーを用いた Web 開催

司会 東北大学病院 佐々木克幸 技師

生涯教育点数 専門教科 20 点

参加者 会員参加者 32名 賛助会員 17名

合計 49名

紹介「生化学免疫分野で取得できる認定・資格について」

東北大学病院 診療技術部 臨床検査部門 佐々木克幸 技師

講演1「糖尿病療養指導士について」

東北公済病院 検査科 中嶋真一 技師

「2級臨床検査士（臨床化学）について」

東北大学病院 診療技術部 臨床検査部門 後藤好恵 技師

「認定臨床化学・免疫化学精度保証管理技師について」

仙台市立病院 臨床検査科 小林航太 技師

講演2「肝炎コーディネーターと活動事例紹介」

十和田市立病院 臨床検査科 前山宏太 技師

16:10 終了

内容

今回の生物化学分析部門は「生化学免疫分野における認定資格と活用事例」というテーマで、実際に認定や資格を取得した技師の取得までの経緯や活用事例を知ること、生化学・免疫分野に興味を持ってもらうこと、継続的な学びへのモチベーション維持を目標とした内容で企画、開催した。

初めに佐々木技師より生化学免疫分野で取得できる認定・資格について紹介して頂いた。

講演1では、糖尿病療養指導士、2級臨床検査士（臨床化学）、認定臨床化学・免疫化学精度保証管理技師の認定・資格について、資格の概要、試験の概要、受験資格、取得後の実用例を中心に3名の講師に講演頂いた。糖尿病療養指導士は他の資格と比べ、受験資格に施設の基準や療養指導の実績などが求められる難しさはあるが、資格を取得することで正しい知識を持って糖尿病療養指導に関わることができ、チーム医療に生かせる資格であっ

た。2級臨床検査士（臨床化学）は、臨床化学全般の知識・技術が必要な資格であり、講演では過去の試験内容についても紹介して頂き、受験者にとって有意義な講演となった。認定臨床化学・免疫化学精度保証管理技師は、比較的新しい日臨技認定制度ではあるが、生化学免疫分野に携わる者にとって品質保証の観点から質の高い医療を提供するために重要な資格であることが分かる内容であった。

講演2では、肝炎医療コーディネーターの資格の内容と実際の活用例について講演頂いた。資格を持った臨床検査技師がどのように病院・臨床に貢献できるかを知る貴重な機会となった。

今回の研修会も Zoom ウェビナーを用いた Web 研修会であった。研修会を通じて、参加者の資格・認定を目指すきっかけ、学びへのモチベーションとなれば幸いである。今後も宮城県臨床検査技師会員が求める内容で楽しく学べる研修会を企画したい。